



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月6日

上場会社名 大崎電気工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 6644 URL <https://www.osaki.co.jp>
代表者 (役職名) 取締役会長 CEO (氏名) 渡辺 佳英
問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員
グループ経営本部長 (氏名) 上野 隆一 (TEL) 03-3443-7171

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	70,238	2.7	4,051	△7.1	4,031	△7.5	2,327	6.5
2024年3月期第3四半期	68,392	12.8	4,362	310.4	4,360	847.6	2,184	302.1

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 2,895百万円(△35.0%) 2024年3月期第3四半期 4,453百万円(41.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	49.86	49.06
2024年3月期第3四半期	46.62	45.88

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	98,231	63,205	51.3
2024年3月期	95,641	62,532	51.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 50,356百万円 2024年3月期 49,609百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2025年3月期	—	10.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	97,000	1.9	5,400	△8.1	5,100	△7.1	3,100	28.8	66.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	48,267,180株	2024年3月期	49,267,180株
2025年3月期3Q	2,289,634株	2024年3月期	2,353,409株
2025年3月期3Q	46,676,843株	2024年3月期3Q	46,863,572株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページの「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループは、新たに定めたパーパス「見えないもの見える化し、社会に新たな価値を生み出す」のもと、国内において2026年度から本格的に始まる第2世代スマートメーターの導入や国内外でのソリューション・サービスの拡大へ向けて、2024年度から3ヵ年の中期経営計画に取り組んでいます。具体的には、中期経営計画の重点戦略である「スマートメーターを主軸とした社会インフラへの付加価値の提供」、「デジタル技術を活用した現場の業務改善（顧客DX）の支援」、「脱炭素社会の実現に向けたトータルGXサービスの提供」、「利益を重視したビジネスへの変革」、「グループ経営基盤の強化」を推進しています。

当第3四半期連結累計期間の各セグメントの経営成績は以下のとおりです。

〔国内計測制御事業〕

当セグメントの売上高は前年同期比1.8%増の39,593百万円、営業利益は前年同期比19.8%減の2,700百万円となりました。

売上高は、前年同期比で、スマートメーター事業が第2世代スマートメーター導入まで需要の谷間ながら微増、加えて配電盤事業が増収となったこと等により増収となりました。営業利益は、製品構成の変動や販売管理費の増加等により、減益となりました。

〔海外計測制御事業〕

当セグメントの売上高は前年同期比3.5%増の31,198百万円、営業利益は前年同期比47.4%増の1,153百万円となりました。

売上高は、前年同期比で、英国向けの出荷が顧客の在庫調整により減少した一方、オセアニア向けの出荷が順調に増加したこと等により増収となりました。営業利益も、オセアニア地域が順調であることや英国での為替の好転による利益率の改善等により、増益となりました。

〔不動産事業〕

当セグメントの売上高は前年同期比2.6%減の420百万円、営業利益は前年同期比7.9%減の208百万円となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は前年同期比2.7%増の70,238百万円、営業利益は前年同期比7.1%減の4,051百万円、経常利益は前年同期比7.5%減の4,031百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は投資有価証券売却益を特別利益として計上したことや、固定資産除却損や海外子会社で実施した事業構造改革費用を特別損失として計上したこと等により、前年同期比6.5%増の2,327百万円となりました。

<連結業績>

(単位：百万円)

	2024年3月期 第3四半期	2025年3月期 第3四半期	増減額	増減率
売上高	68,392	70,238	1,845	+2.7%
国内計測制御事業	38,897	39,593	695	+1.8%
海外計測制御事業	30,138	31,198	1,060	+3.5%
不動産事業	431	420	△11	△2.6%
調整額	△1,075	△974	100	—
営業利益	4,362	4,051	△310	△7.1%
国内計測制御事業	3,365	2,700	△665	△19.8%
海外計測制御事業	782	1,153	371	+47.4%
不動産事業	226	208	△17	△7.9%
調整額	△11	△10	1	—
経常利益	4,360	4,031	△329	△7.5%
親会社株主に帰属 する四半期純利益	2,184	2,327	142	+6.5%

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形、売掛金及び契約資産が3,637百万円減少しましたが、現金及び預金が2,913百万円、棚卸資産が3,535百万円それぞれ増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して2,590百万円増加し、98,231百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金・電子記録債務が928百万円減少しましたが、長・短期借入金が2,508百万円、流動負債のその他が1,670百万円それぞれ増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して1,917百万円増加し、35,026百万円となりました。

純資産は、自己株式の控除額が209百万円増加しましたが、利益剰余金が894百万円、その他有価証券評価差額金が107百万円それぞれ増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して672百万円増加し、63,205百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2024年8月6日公表の業績予想を下表のとおり修正しました。詳細につきましては、本日公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2025年3月期通期連結業績予想 (2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 97,000	百万円 5,000	百万円 4,600	百万円 2,700	円 銭 57.55
今回修正予想(B)	97,000	5,400	5,100	3,100	66.41
増減額(B-A)	—	400	500	400	
増減率(%)	—	+8.0	+10.9	+14.8	
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	95,147	5,874	5,488	2,407	51.36

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,135	10,048
預け金	3,717	4,882
受取手形、売掛金及び契約資産	18,825	15,188
商品及び製品	10,331	13,340
仕掛品	2,747	3,496
原材料及び貯蔵品	9,230	9,008
その他	3,936	3,113
貸倒引当金	△460	△406
流動資産合計	55,464	58,671
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,979	7,890
土地	12,099	12,099
その他（純額）	4,666	5,172
有形固定資産合計	24,746	25,162
無形固定資産	783	815
投資その他の資産		
投資有価証券	8,149	8,250
退職給付に係る資産	2,201	2,205
その他	4,301	3,129
貸倒引当金	△4	△3
投資その他の資産合計	14,647	13,582
固定資産合計	40,177	39,560
資産合計	95,641	98,231

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,071	6,350
電子記録債務	2,857	2,649
短期借入金	1,874	7,206
未払法人税等	786	428
賞与引当金	1,676	1,044
役員賞与引当金	107	61
製品保証引当金	462	421
その他	7,361	9,031
流動負債合計	22,197	27,194
固定負債		
長期借入金	2,823	—
役員退職慰労引当金	52	42
修繕引当金	52	57
退職給付に係る負債	2,347	2,382
繰延税金負債	3,151	3,325
その他	2,483	2,023
固定負債合計	10,910	7,831
負債合計	33,108	35,026
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,965	7,965
資本剰余金	8,762	8,764
利益剰余金	27,503	28,398
自己株式	△1,198	△1,408
株主資本合計	43,034	43,721
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,203	3,311
為替換算調整勘定	2,521	2,561
退職給付に係る調整累計額	850	762
その他の包括利益累計額合計	6,575	6,635
新株予約権	466	466
非支配株主持分	12,456	12,382
純資産合計	62,532	63,205
負債純資産合計	95,641	98,231

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	68,392	70,238
売上原価	51,950	53,007
売上総利益	16,442	17,230
販売費及び一般管理費	12,080	13,178
営業利益	4,362	4,051
営業外収益		
受取利息	29	52
受取配当金	266	276
その他	141	104
営業外収益合計	437	433
営業外費用		
支払利息	131	263
為替差損	257	162
その他	51	28
営業外費用合計	439	453
経常利益	4,360	4,031
特別利益		
投資有価証券売却益	—	263
特別利益合計	—	263
特別損失		
減損損失	200	—
固定資産除却損	—	37
関係会社株式売却損	197	—
事業構造改善費用	—	245
特別損失合計	397	282
税金等調整前四半期純利益	3,962	4,012
法人税、住民税及び事業税	1,017	1,106
法人税等調整額	179	71
法人税等合計	1,196	1,177
四半期純利益	2,765	2,835
非支配株主に帰属する四半期純利益	581	507
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,184	2,327

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	2,765	2,835
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	864	107
為替換算調整勘定	890	40
退職給付に係る調整額	△67	△87
その他の包括利益合計	1,687	60
四半期包括利益	4,453	2,895
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,872	2,387
非支配株主に係る四半期包括利益	581	507

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内計測 制御事業	海外計測 制御事業	不動産 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	38,881	29,158	352	68,392	—	68,392
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15	980	79	1,075	△1,075	—
計	38,897	30,138	431	69,468	△1,075	68,392
セグメント利益(営業利益)	3,365	782	226	4,374	△11	4,362

(注) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「海外計測制御事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失200百万円を認識し、特別損失に計上しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内計測 制御事業	海外計測 制御事業	不動産 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	39,575	30,320	341	70,238	—	70,238
セグメント間の内部売上高 又は振替高	17	878	79	974	△974	—
計	39,593	31,198	420	71,212	△974	70,238
セグメント利益(営業利益)	2,700	1,153	208	4,062	△10	4,051

(注) セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年 4月 1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	1,716百万円	1,592百万円